

自分を守る！

ビジネスにつなげる！

社会貢献をする！

27 浸水・山地崩壊を防いでいる例 / その他の事例

1. 2. 3. 4. その他事業者

アロマ商品開発による地域産材(飴肥杉)の残材活用の促進

飴肥杉の香り成分を使った

事例番号 219

新商品開発プロジェクトチーム

■業種：複合サービス事業

■取組の実施地域：宮崎県

- 飴肥杉（おびすぎ）の香り成分を使った新商品開発プロジェクトチームは、日南市の森林組合や製材事業者、日南市役所（水産林政課、商工政策課、日南市マーケティング専門官）などから組織されており、昭和大学医学部や東京工業大学、SHIODA ライフサイエンス研究所、株式会社プラクシス、株式会社コロナにも技術協力を得て、アロマ商品を開発するための成分分析を行った。
- 同チームでは、宮崎県日南市の飴肥杉の葉やおがくず等の製材廃材から低温真空抽出法でアロマウォーターを抽出し、その抽出したアロマ成分に抗ストレス作用の成分が含まれていることを確認した。抗ストレス作用が働くことで集中力が高まり、勉学や仕事の能率の向上に寄与することが期待される。また、抗ストレス作用が精神の安定につながることから、各地の防災拠点や被災地の避難所での活用についても考えている。
- 同チームでは、林地残材の一部がアロマウォーターの原料に使われれば林業従事者の収入に直結し、引いては山林の手入れにも繋がり災害に強い山林づくりが図られるのではないかと考えている。